いかるぎ

最近の新聞報道に依ると、放送業界への政治的な風当たりが強まっていると言う。

歯に衣着せぬ看板キャスターらの相次ぐ降板。放送現場には政権の意向を忖度し、内容を自制する雰囲気もあると云い、識者からＴＶジャーナリズムのあり方を危ぶむ声が上がっている。

番組での発言が政権側から何度も批判された民放深夜報道キャスターは、「キャスターは反権力の側面がある」と自説を曲げなかった。

大物政治家にも鋭い質問を浴びせていたＮＨＫの女性キャスターも「降板させられるのでは」との憶測が何度も流れていたという。

また、毎日モーニングショウなどにも論客として出演してきた有名時事解説者も、番組で、安保関連法案に対し強行発言の際、保守論客が名を連ねる団体から「政治的に公平であることを定めた放送法に違反する」と批判された。

各局それぞれ事情があるだろうが、３人続くと、政権に批判的だったから降ろされたという印象は我々視聴者が持ってしまう。

「報道番組が長い物に巻かれて、当たり障りのない一面的な情報提供しか出来なくなったら、視聴者にとっても、民主主義社会にとっても良くないことだ」と或る大学準教授も語る。

政権与党がＴＶ報道に「圧力」と取られかねない注文を強めたのは、一昨年末の衆院選の頃かららしい。そんな中で民放の若手スタッフは「危ない橋は渡りたくない」あるＮＨＫ関係者は「政権の意向に沿う空気が局内に漂っている」とため息をついている。

このような状況を皆さんはどう思いますか。

今月の浮世亭は光寿会と共催で第６回会員作品展

2月18日(木曜日)

午前9時～午後3時

作品搬入 17日(前日)13:00～15:00

作品搬出 18日(当日)15:30～16:30

会員の皆さん、多くの作品の出展を期待しています。

頼成地区麻雀大会のお知らせ

日　時　平成二十八年二月二十一日（日）午前十時～

場　所　いかるぎ館

会　費　二千円（昼食・景品分）

申込期日　二月十日まで常会役員に

今月の予定

- １日　定例役員会
- 18日　会員作品展
- 21日　般老連高齢者学級閉校式